平成24年1月30日

教育 GP 総括シンポジウムを開催
『新世代到達目標型教育プログラムの構築』の成果と今後の展開

広島大学教育室では、教育 GP 総括シンポジウムを、下記のとおり開催します。

文部科学省平成21年度大学教育・学生支援推進事業に採択された本学の『新世代到達目標型教育プログラムの構築』は、PBL（問題を基盤とした学習）の推進、教養教育と専門教育の一貫性の確保、学生目線を活かした教育評価・改善プロセスの構築を3本柱として事業に取り組んできました。

本シンポジウムでは、国内外の大学から評価者を招き、世界的、全国的な視野で事業の成果を俯瞰します。併せて、事業を通して明らかになった課題を共有し、広島大学における目標を明確にした教育プログラムの今後の展開を議論します。

記

- テーマ 「新世代到達目標型教育プログラムの構築」の成果と今後の展開
- 日 時 平成24年2月7日（火）13：00から17：30
- 場 所 広島大学図書館 ライブラリーホール
（東広島キャンパス 中央図書館内）
- その他 前日には、学内限定イベントとして、米フロリダ州立大学から招く GP 評価者でありティーチングアシスタント(TA)養成のエキスパート Ms. EUDY を交え大学院生と教員のラウンドテーブルを開催。学士課程教育を盛り上げながら大学院生の能力を高める、TA制度を使った大学院生TAと教員のWinWinな関係づくりを語ります。（英語、お茶とクッキーつき）

【お問い合わせ先】

教育室
教育企画グループ 金井 裕美子
TEL:082-424-2282、FAX:082-424-6170

広島大学教育 GP 総括シンポジウム

Hiroshima University Good Practice Symposium

「新世代到達目標型教育プログラムの構築」の成果と今後の展開

【参加費】無料

【日時】

平成 24年
2月7日(火)
13:00~17:30(受付 12:00~)

【会場】

**広島大学図書館
ライブラリーホール**

(東広島キャンパス中央図書館内)

〒739-8512 東広島市鏡山一丁目2番2号

【申込み方法】先着 80名

裏面記載の必要事項を明記の上、Eメールにてお申し込みください。

kyoiku-kikaku@office.hiroshima-u.ac.jp

【基調講演】

「求められる内部質保証システムの構築」

生和 秀敏

(大学基準協会特任研究員、広島大学名誉教授)

【事業報告】

「新世代到達目標型教育プログラムの構築」

小澤 孝一郎

(広島大学 学士課程会議議長)

【事業評価】

Connie Eudy

(フロリダ州立大学、授業改善プログラムディレクター)

濱口 哲

(新潟大学 副学長(学務担当)、入学センター長)

川嶋 太津夫

(神戸大学 大学教育推進機構 教授)

広島大学教育 GP 総括シンポジウム

本 GP では、到達目標型教育プログラム評価アンケート導入を含む多角的な視点を組み込んだ教育評価改善システムの構築、PBL の推進、および教養教育と専門教育の連携強化に向けた事業を展開してきました。本シンポジウムでは、フロリダ州立大学、新潟大学、神戸大学から外部評価者を招き、事業の成果と課題を共有するとともに、本学到達目標型教育プログラム HiPROSPECTS®の今後の展開を検討します。

プログラム(概要)

「新世代到達目標型教育プログラムの構築」の成果と今後の展開 平成 24 年 2 月 7 日(火)

13:00 【開会挨拶】

浅原 利正(広島大学長)

13:10 【基調講演】

「求められる内部質保証システムの構築」

生和秀敏(大学基準協会特任研究員、広島大学名誉教授)

14:10 【事業報告】

「新世代到達目標型教育プログラムの構築」

小澤孝一郎(広島大学学士課程会議議長)

14:40 【事業評価1】

Connie Eudy(フロリダ州立大学、授業改善プログラムディレクター)

15:10 【事業評価2】

濱口哲(新潟大学 副学長(学務担当)、入学センター長)

15:40 【事業評価3】

川嶋太津夫

(神戸大学 大学教育推進機構 教授)

16:20 【パネルディスカッション】

「新世代到達目標型教育プログラムの課題と展望」

<パネリスト>

生和 秀敏

Connie Eudy

濱口 哲

川嶋太津夫

小澤孝一郎

17:20 【閉会挨拶】

坂越 正樹(広島大学理事・副学長(教育担当))

情報交換会

登壇者を交えての情報交換会です。是非ご参加ください。

【日時】平成 24 年 2 月 7 日(火)18:00~20:00

【場所】学生会館 1 階レストラン「ラ・ボエーム」

【会費】3,000 円(立食式)

お申し込み方法

件名を「GPシンポジウム」としたEメール本文に、
①氏名、②所属、職名③連絡先Eメールアドレス(送付元と同じ場合は不要)④情報交換会へ「参加」または「不参加」をご記入の上、下記宛先にご送付ください。

【宛先】

E-mail: kyoiku-kikaku@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学教育室 GP担当 宛

お問い合わせ先

広島大学教育室 GP担当 : 金井

TEL: 082-424-2282

GPホームページでもご案内しております。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hipro/index.html>

広島大学図書館ライブラリーホールアクセス(所要時間)

<JR 山陽本線西条または八本松駅から>

タクシー(約 15 分)バス(広島大学行-広大中央口下車、約 20 分)

* 八本松線便少

<JR山陽新幹線東広島駅から>

タクシー(約 15 分)バス(広島大学行-広大中央口下車、約 20 分)

<広島空港から>

白市駅行きバス→白市から西条までJR→西条駅から広島大学行きバス 広大中央口下車約 50 分

<広島駅または広島バスセンターから>

高速バス「グリーンフェニックス」広大中央口下車(約 60 分から 75 分)

※広島大学 HPでもご確認ください

東広島キャンパス <http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/higashihiroshima/>

図書館 <http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/riyoan/ichiran.html>

GP 総括シンポジウムイベント

(院生、教員対象)

ラウンドテーブル・トーク

～フロリダ州立大学 Connie Eudy 氏を迎えて～

「大学院生の教授能力開発と学士課程教育の質保証」

2012.2.6 13:30~15:40 学生会館会議室 1 にて

教育室主催 GP シンポジウムのゲスト、フロリダ州立大学教授業改善プログラム・ディレクターの Connie Eudy 氏を交えた座談会を企画しましたのでご参加ください。お茶とお菓子も用意します。

フロリダ州立大学では 1990 年から大学院生である TA を対象とした教授能力開発プログラムを開始しました。このトレーニングを通して、大学院生は、TA として、また将来の高等教育機関教員として必要な能力を身につけ、大学の文化を深く理解します。

本学でも、TA の活躍によって学士課程教育の質を向上させようという取り組みが始まっています。しかし、大学院生が、TA として何ができるのか、そして、そこから何を得るのかは、いまだ議論の途上です。本ワークショップでは、米国とわが国の制度的背景を踏まえながら、学士課程教育への貢献と自身の能力向上の両面から TA を巡る状況について意見を交換したいと思います。TA としての活動に興味のある人、米国の TA 制度に興味のある人、英語でのセッションに挑戦したい人、インフォーマルな雰囲気の中で情報や意見を交えましょう。使用言語は基本的に英語で、必要に応じて理解を助け合います。スケジュールは次の通りです。

13:00 開場・受付

13:30 開会のあいさつ (丸山恭司 教育学研究科 教授・人材育成推進室 FD 部会員)

13:35 話題提供 <<日本語>>

「教員と TA の Win-Win な関わりの構築」

(草原和博 教育学研究科 准教授, 川口広美 日本学術振興会特別研究員・同志社大学・立命館大学非常勤講師)

13:55 Talk 1

14:35 話題提供 <<英語>>

「フロリダ州立大学の TA 制度と PIE(院生向け教授能力開発プログラム)」

(Connie Eudy フロリダ州立大学教授業改善プログラム・ディレクター)

14:50 Talk 2

15:20 総括

15:30 閉会のあいさつ (小澤孝一郎 医歯薬学総合研究科 教授・学士課程会議議長)

アンケート

15:40 終了

★事前のお申し込みをお願いします。お名前、ご所属、学生番号を明記の上、メールにてお申し込み下さい。先着 20 名。宛先: kyoiku-kikaku@office.hiroshima-u.ac.jp (教育企画グループ GP 担当)